



第18回

関西大学東京経済人俱楽部
勉強会

シン・起業論

-ハイパー・アクセラレーション-

指数関数的な加速世界で生き残る条件

AIの進化、テクノロジーの爆発的普及、地政学リスクの高まり。

私たちは今、これまでの延長線では捉えきれない「指数関数的に加速する世界（ハイパー・アクセラレーション）」の只中にいます。このような環境下において、起業家は何を見据え、どのような判断を行い、どのようにして持続的な成長を実現していくのか。本勉強会では、「理論」と「実践」という二つの視点から、これからの時代に求められる新しい起業論＝「シン・起業論」を探ります。

必見！

- ◆AI・Web3・グローバルビジネスの最前線を知りたい方
- ◆次世代の起業家像・企業家精神に関心のある方

- ◆起業・新規事業に関心のある方
- ◆変化の激しい時代における経営・意思決定のヒントを得たい方

2026年

3月4日(水)

18:00 ~ 19:40

- 受付開始 17:45
- 終了後、懇親会あり 19:45~21:00

第1講

AI時代の到来と、加速する世界における起業の本質

AIの急速な進化は、産業構造・競争環境・意思決定のスピードを根底から変えつつあります。AIの現状と今後の展望を俯瞰しながら、この指数関数的に加速する世界において、これからの起業について、お話をいたします。



シム ジヨンウ

関西大学 商学部 沈政郁 教授

アントレプレナーシップ（起業家研究）およびファミリービジネスを専門とし、次世代経営者の意思決定や企業家精神の形成を研究。理論と実践をつなぐ視点から、加速する時代における起業と経営の本質を探究している。

第2講

なぜ最初からBlockchain基盤の
“Born Global”スタートアップを選んだのか

The GrowHubはシンガポールに本拠を置くNasdaq上場企業。国際公共政策を専門とする中岡氏が、なぜ最初からグローバルを前提とした“Born Global”なBlockchainスタートアップの日本法人立ち上げに参画したのか。Web3 Frontierの最前線に立ってきた実践者として、意思決定の背景、リアルな挑戦、そしてこれからの可能性について語ります。



The GrowHub 元日本法人代表
中岡 大記 氏

The GrowHub（シンガポール）元日本法人代表。2019年京都産業大学博士課程修了（法政策学博士）。ユネスコ世界会議VIP代表団アンド・ボランティア、国際共同研究、外国企業とのビジネス等、国際現場での経験を持ち、学問と実践の往復を追求している。

◆会 場 関西大学東京センター（東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9F）

◆形 式 会場受講 / オンライン配信

◆受講料 3,000円（税込）

ただし「関西大学東京経済人俱楽部 会員」及び「その同伴者」、「20代の卒業生」、「学生」は 無料

会場アクセス



お申込み



※講演終了後、懇親会を開催します／参加費：4,000円（税込）

◆お申込 <https://x.gd/3RmCu>